

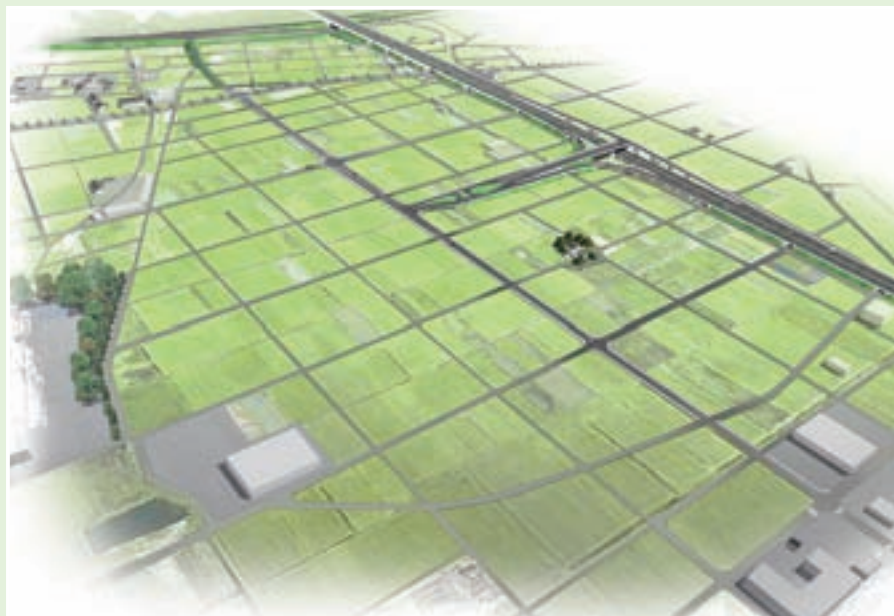
重点事業

『スマートインターチェンジ建設事業』

2億9,421万9千円

『県道間アクセス道路整備事業』

3億4,019万5千円



完成予想図（西側から東側を眺めた様子）

企業誘致の促進、地域の活性化、交通環境の改善など、町の発展並びに防災対策を図るため、事業を促進します。

新年度予算では、本体工事負担金などを計上しています。

主な施策【第五次総合計画基本目標別】

① 明日を担うひとを育むまちづくり

○児童・生徒の安全確保事業 [歩道設置、通学路カラー舗装、通学路・交通安全プログラム等]	7,149万円
○土曜日保育開設経費	228万1千円
○児童手当経費	2億9,043万5千円
○第3子以降出産祝金・学校給食費助成制度	1,078万2千円
○放課後児童クラブ開催事業	3,695万5千円
○中学校屋内運動場非構造部材耐震事業	1,160万5千円

② 健康でいきいきと暮らせるまちづくり

○小・中学校医療費助成事業	3,698万9千円
○ひとり暮らし老人助成・家族介護慰労・ねたきり病人援護	657万7千円
○敬老会開催経費	307万8千円
○予防接種経費 [日本脳炎、小児・高齢者肺炎球菌、ヒブワクチン、インフルエンザ等]	4,110万1千円
○妊婦健康診査経費	1,313万5千円

新たに通学路・交通安全プログラムにより通学路の改良事業を実施します。